発行:市川市 編集:企画部広報広聴課

T272-8501 市川市八幡1-1-1 TEL 047-334-1111 FAX 047-336-2300

(市公式Webサイト) http://www.city.ichikawa.lg.jp/

2013年(平成25年)

毎月第1·第3土曜日発行

盛し15かわ

広報いちかわは新聞折り込みでお届けするほか、市内各駅の広報スタンドと 公共施設で配布しています。入手困難な方で自宅への配布をご希望の場合は、 広報広聴課へお問い合わせください。

今週号の紙面から

- ●古い写真の提供にご協力ください__
- …2面 ●いちかわ産フェスタ
- ~育で! 結べ! いちかわ魂!~…3面 ●防災 危機意識を呼び起こす
- 市民のための防災訓練「防災ひろば」
- ···4-5面 ●「我が家のとっておき家族写真」 募集
 - …6面

0

●予防接種 …7面 ●彩り鮮やかな花摘み園 …8面

市役所本庁舎の建て替え

庁舎整備基本構想(案)について、意見を募集しています

~パブリックコメント実施中~

市では、老朽化や耐震性不足などの課題を抱えた市役所本庁舎の建て替えについて、これまで広報特別号の紙面で2回、経過をお知らせしながら、新庁舎の建設場所、規模、機能などをまとめた庁舎整備基本構想の策定を進めています。

8₇17₈ No.1478

新庁舎の建設は、学識経験者や公募市民による庁舎整備基本構想策定委員会からの答申を踏まえ、利便性が高く、また、近い将来発生すると言われている大地震に備え、着実に実現化に向けて取り組むことが可能な、現在の2カ所の庁舎敷地において整備を進めていきます。

これにより、庁舎・事務所の分散による市民の不便を解消し、また、災害発生時における支援活動の中心拠点として、耐震性や非常用の発電・備蓄機能を充実さ

せるとともに、窓口サービス向上のための総合窓口の整備、誰もが利用しやすい 施設を目指したユニバーサルデザインなど、これからの庁舎に求められる新たな機 能を実現していきます。

この基本構想案に関するパブリックコメントを8月28日(水)まで受け付けています。

資料は、庁舎整備担当室、市政情報センター、中央図書館、行徳図書館、大柏出張所、男女共同参画センター、南行徳市民センター、スポーツセンターおよび市公式Webサイトで閲覧できます。意見は、必要事項を記入のうえ、郵送、持参、FAX336-8071または市公式Webサイトから提出できます。

問☎704-0066庁舎整備推進担当室

基本構想案の概要

■新庁舎の建設場所



現在の本庁舎および南分庁舎

本庁舎敷地に新第1庁舎、南分 庁舎敷地に新第2庁舎を整備し ます。

現在の本庁舎 八幡1-1-1 敷地面積 約7,500㎡

現在の南分庁舎 南八幡2-18-9 敷地面積 約4,6<u>00㎡</u>

■フロアの配置(案)

新第1庁舎は、主に市民を対象とした窓口サービスの拠点として、1,2階に窓口を集約します。また、中高層階には、議会や事務室を設置していきます。

新第2庁舎は、建築や道路など、主に事業者を対象とした窓口サービスの拠点とします。 ※階数など建物の詳細については、今後の設計によります。

新第1庁舎

新第2庁舎

議場・委員会室・議員控室など	6F	議会フロア	
市長室、総務・企画・財政などの管理部門	5F	事務フロア	
市民協働や市内の商工業に関連する部門	4F		
災害対策本部など災害関係部門	3F		
1階は総合窓口(市民課と利用の多い窓口を集約)	2F	市民窓口フロア	
2階はその他の市民窓口と相談スペース その他、銀行など	1F		
来庁者用·公用一時駐車用 130台以上	地下1F	駐車場など	
	地下2F		

■新庁舎の主な機能

利用しやすい 庁舎として

利用の多い市民窓口を1階のワンフロアに集約した総合窓口と証明書発行専用窓口によって、手続き時間の短縮化・窓口サービスの向上を図ります。

人にやさしい 庁舎として

総合窓口では案内係(コンシェルジュ)が手続きのサ ポートを行うとともに、ユニバーサルデザインの採用や、 キッズスペースなどを整備します。

安全・安心な 庁舎として

災害時の防災拠点として、地震発生後の初動対応に 影響が少ない免震構造を採用するとともに、非常用発 電装置や備蓄スペースを整備します。

	/	
教育委員会		教育委員会フロア
環境、道路、建築など技術系部門		
		事務フロア
	2F	
主に事業者を対象としたサービスを提供する窓口		事業者窓口フロア
来庁者用·公用一時駐車用 70台以上	地下1F	駐車場など

■新庁舎の規模

新第1庁舎 約34,000㎡ (地下の駐車場など 約10,000㎡を含む) 新第2庁舎 約10,900㎡ (地下の駐車場など 約1,900㎡を含む)

2棟の合計延べ面積約44,900㎡のうち、事務室や窓口など庁舎として利用する空間は地上部分の約33,000㎡で計画しています。なお、地下駐車場は200台以上を整備する計画です。

■想定事業費

新庁舎の建築・設備工事、設計、既存庁舎の解体工事など 建設関連経費 約192億円

※これに仮庁舎の整備費や移転費などを含めた総事業費は、約207億円

■スケジュール

